**１７．現在完了形（経験）**

**Speaking: Best Memory**

目標：自分の旅行の思い出を英語で多くの人と話し合う。

対象：中学３年生

時間：２５分

準備：ワークシート、評価表

**このタスクの進め方**

**○事前指導**

1. ケンの思い出についての文章を読み、それに対する質問に答える。

|  |
| --- |
| I have been to Himaka-jima once. I went there with my friends. In Himaka-jima, I did fishing. I have done fishing three times. So, I did fishing well. I saw an octopus. I have touched it twice. We can touch an octopus in Himaka-jima. This is my best memory! |

2.　クモの巣図を用いて自分がどこに行ったことがあるのかを書かせ、その後自分が思い出に残っている場所についての内容を答える。

3.　評価基準を見せ重要な点を生徒に伝える。

4. 自分の思い出について最初は会話例を参考にしながら友達と思い出の場所について話し合う。

5. ３回目あたりから、会話例を見ないで会話を進める。その後、生徒が発言したことをメモ欄に記入する。

6. 会話練習後、writingの活動を行うため、評価基準のwriting の紙を確認する。

最後にFun Essay を自分の会話などを参考にしながら書く。

**テストの進め方**

1. 教師の前に椅子を２席、待機用の椅子を少し離れたところに４席準備しておく。最初のペアは教師の前の椅子に、次の２組のペアは待機用の椅子に座って待たせる。（ペアが１組教室に戻ってきたら、次のペアが行く。）
2. テストを受けて戻ってきたら、自己評価をさせる。
3. 授業の最後にワークシートを回収する。
4. 教師の評価を生徒の評価表に記入して生徒に返却し、事後指導を行う。

**指導のポイント**

会話練習をさせるとき、多くの人と会話をさせるため、生徒を立たせて会話をさせるか、片方の列を動かして別のパートナーにするとスムーズに行える。

（吉川侑作）